

要 請 書

10月14日に提出しました。

「未臨界核実験」中止を求める要請書

我が国は、広島、長崎への原爆投下による被爆を経験した唯一の国であることから、多年にわたり、全世界に核兵器の廃絶を求め、また国際社会も核軍縮や核実験全面禁止への努力を積み重ねてきました。

練馬区は、昭和58年(1983年)10月3日に、すべての核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願って、「非核都市練馬区宣言」を決議いたしました。これまで、フランスや中国、更にインド、パキスタン、イギリスが行った核実験に抗議し、即時中止を求める要請も行ってきました。また、北朝鮮が行った核実験についても、厳重に抗議するとともに、核実験を今後行わないよう強く求める決議をいたしました。

しかし、これらの努力を重ねてきたにもかかわらず、貴国が、平成9年(1997年)7月に未臨界核実験を開始して以来、本年9月15日に24回目の未臨界核実験を強行したことは、誠に遺憾であります。

よって、本区は、貴国が未臨界核実験を即時中止し、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に先導的役割を果たされるよう強く要請いたします。

平成22年(2010年)10月14日

▷ あて先:アメリカ合衆国大統領

意 見 書

第三回定例会では1件の意見書を可決し、関係機関に提出しました。

父親の育児休業取得促進を求める意見書

今年6月に一部を除き、改正育児・介護休業法が施行された。今回の改正で、父母がともに育児休業を取得する場合、育児休業取得可能期間が延長され(パパ・ママ育休プラス)、父親が妻の出産後8週間以内に育児休業を取得した場合には再度育児休業を取得することが可能となった。また、労使協定により専業主婦の夫などを育児休業の対象外にできるという法律の規定を廃止し、すべての父親が必要に応じ育児休業を取得できるようになるなど、父親も子育てをしながら働くことができる環境が一層整ってきた。

しかし、平成21年度の男性の育児休業取得率は女性の85.6%に対し、1.72%とまだまだ大きな開きがあり、先進諸国に比べても日本の男性の育児時間は最低水準となっている。

勤労者世帯の過半数が共働きとなっている中で、女性だけが子育てや家事を行うのではなく、男性も積極的に子育てに参加することが求められる。また今後、父親の育児休業を促進していくことにより、母親の育児への不安解消や少子化問題への解決にも繋がっていくものと思われる。さらに女性の就業率も向上し、日本経済への効果も期待される。

よって、本区議会は国会および政府に対し、今回の改正内容を企業に周知徹底し、社内で育児休業を取得しやすい雰囲気づくりや働き方の見直しを進めるとともに、より一層育児休業取得促進のための環境整備に取り組むよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年10月15日

▷ あて先:衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣
少子化対策担当大臣、内閣官房長官

定例会の開催予定

次回の定例会は、11月29日(月)からの予定です。

どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

傍聴受付

● 本会議

西庁舎9階の傍聴席入口

● 委員会

西庁舎5階の議会事務局



ホームページで会議録をみよう!

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/gikai/kensaku/index.html>

議会では、練馬区をよりよくするために、さまざまな問題について区民の代表である区議会議員と、区長等が議論を行っています。会議録検索システムを利用すると、自宅で簡単に議論の内容を知ることができます。

①「キーワード検索」ボタンを押します。

②調べたいキーワード(言葉)を入力します。

③「検索」ボタンを押すと結果が表示されます。

いま話題の「〇〇の件」について、議会ではどんな議論がされているのだろう?

わたしの住んでいる地域についてどんな議論がされているのだろう?

「キーワード検索」で簡単に調べることができます。

「ねりま区議会のしおり」を配布しています

区議会のしくみや仕事をはじめ、請願・陳情の書き方なども掲載しています。ぜひ、ご活用ください。

なお、各ページの角に「SPD」マークを付けました。市販の活字文書読み上げ装置を利用して、音声で内容を聞くことができます。

配布場所

区役所本庁舎1階、各出張所、図書館など



短 信

○住所の変更
齊藤 静夫 議員
(新住所)
大泉学園町
4-17-22

あ と が き

区議会だより第178号は、平成22年第三回定例会を中心に編集しました。秋も深まり、朝夕も冷えこむようになってきましたので、風邪など引かぬよう気をつけてお過ごしください。

◇ 広報・図書委員会 委員長 小泉 純二

委員 山田 哲丸

委員 とや 英津子

委員 土屋 ひとし

委員 野沢 彰

委員 池尻 成二

委員 橋本 牧